資料１

令和８年度第２回三重県議会「議員勉強会」開催要領（案）

■　目　的

昨今、子どもたちがスマートフォンを手にするのが当たり前の時代となり、健康面や依存のリスク、発達への影響が懸念されています。

そのような中、スマートフォンの利用を制限する条例を策定した自治体や、ＳＮＳの利用を制限する法律を制定した国も存在しています。

そこで、スマートフォン等の使用が子どもの発達や健康面に与える影響等について有識者から学び、今後の県議会における議論の参考とします。

■　日時・場所

令和８年 12 月 17 日（木）14 時 00 分～15 時 30 分
三重県議会議事堂３階　全員協議会室

■　講　師

川島　隆太　氏
東北大学加齢医学研究所　応用脳科学研究分野　教授

脳科学と心理学の融合で子どもの発達や脳の仕組みを解明し、産学連携による研究にも尽力している。

著書は、「スマホはどこまで脳を壊すか」「オンライン脳」「川島隆太教授の大人の脳活力ＵＰドリル」など多数。

■　演　題

スマートフォン等の使用が子どもの発達や健康面に与える影響について